

海峰



写真から見える学び

今日で80日間の2学期が終了しました。2学期も本校の教育活動に対し、ご理解とご協力いただき感謝申し上げます。終業式では、2学期の活動を写真で提示し、子供たちと振り返りました。



『調和』

図画工作科の学習で、風に揺れるひらひらかざりを作りました。築山の一番高い所から眺める1年生の子供たち。風でふわりと浮いた飾りの向こうに見える姿から、自然との調和を感じました。



『集中』

液体粘土に絵の具を混ぜ合わせた「とろとろ絵の具」を使い、思い思いに絵を描く2年生。どの子も、指先に集中している姿が印象的でした。子供の感性が育まれる学びを感じました。



『学び合い』

3年生算数科のペア学習の様子です。互いの考えをホワイトボードに書いて伝え合いました。伝える側も聞く側も、真剣に学び合っている姿から、対話的な学びを感じました。



『感動』

4年生は、八代地区について学んでおり、森杉さんと榊形山に登りました。486mの頂上から遠くを見つめる子供、能登島がきれいに見え、その景色に感動している様子でした。



『感謝』

5年生は、地域の大澤さんに教えていただきながら、苗植え・刈り取り・はさがけ・脱穀の体験をしました。感謝の会では、おもちゃ料理を作って渡しました。大澤さんを囲んで温かい雰囲気を感じました。



『新しい仲間』

6年生は、宿泊学習や合同学習を通して、灘浦小や上庄小の子供たちと関わる機会が多くありました。体験を通して、友達の輪が広がっていく様子がとても素敵だと感じました。



『躍動』

マラソン大会のスタート直後、一気に飛び出した下学年の子供たち。その目線や体の動きから、前へ向かって走り出す躍動感を感じました。

その時々に見せる子供たちの表情や振る舞いから、子供たちの学びと成長の様子が見取れます。新しい年も、さらに充実した教育活動になるよう、職員一同努めて参ります。皆様、よいお年をお迎えください。